

令和7年度 富来小学校 学校経営グランドデザイン

石川の教育振興基本計画(第3期)

基本理念 未来を拓く 心豊かな人づくり

志賀町学校教育目標

自主 自立 共生

- 自ら課題を見つけ・学び・考え・判断できる力の育成
- 志賀町学校教育モデル ver. 2の推進

<めざす学校像>

- 子どもたちの笑顔が溢れ、「大好きな富来小学校」と誇れる学校
- 子どもたちが、楽しく主体的に安心して学べる学校
- 保護者、地域と連携し、信頼される学校

<めざす児童像>

- 自ら考え、主体的に学び、行動する子
 - 相手の立場や考えを理解し、集団で協働する子
 - 健康な体と心を持ち、最後までやり抜く子
 - 場に応じて自分の思いを素直に表現しようとする子
- かしこく なかよく たくましく

<めざす教師像>

- 一人一人を大切に、保護者に信頼される教職員
- 教育目標の具現化に向けて組織的に取り組む教職員
- 自らの指導力向上を図り、互いに高め合い学び続ける教職員
- 地域の方と連携し、地域を愛し、地域と共に歩む教職員

学校教育目標 『ふるさとに学び、心豊かに、たくましく生きる子どもの育成』

本年度の重点目標

- 重点1** 志賀町学校教育モデルの ver. 2の実践 ～富来小中で9年間をスパンとした学びの推進～
- 重点2** GIGAスクール構想第2期に向けたICT環境整備と学びの推進
- 重点3** 教育相談と特別支援体制の充実 (いじめ・不登校・発達障害等への対応)
- 重点4** 志賀町復興計画プロジェクトによる学びの推進
- 重点5** 教職員の働き方改革の推進

めざす資質・能力等

- かしこく** めざす資質・能力を富来小中で統一
- 学びに向かう力…学びの中で自己肯定感を高め意欲を喚起
 - 表現力…学んだ言葉を用いた的確な思考
- 課題設定→情報収集→整理・分析→まとめ・表現

- なかよく** 規範意識の向上を図りながら
- 心理的安全を築くための人間関係形成能力
 - 仲間を大切にする社会形成能力
 - 多様性を認める寛容性・包容力

- たくましく** レジリエンス(resilience)を意識しながら
- 逆境や困難が訪れても、立ち直ることができる強さ・柔軟性
 - 自ら考えて行動する“考動力”
 - 自分の健康維持を意識し、安全安心に生活する態度

方策等と検証

- 志賀町学校教育モデル ver.2をふまえた小中連携の強化 **重点1**
 - ・富来小中部会を中心に、小中9年間をスパンとした教育課程の編成を推進
 - ・「富来アカチャレンジ」を小中で共通実践し、単元内で児童に大きく委ねる時間を設定
 - ・Togi スタイルシートを用い、共通の視点で相互授業参観を実施
 - ICTの効果的な活用…個別最適な学び・協働的な学びを往還する道具として **重点2**
 - ・新しい端末に対するスキルアップ及び家庭学習での積極的な活用
- 検証:単元テストの「思・判・表」で7割以上となる児童が80%以上

- 学習指導と生徒指導を一体化させた生徒指導の4つの視点を踏まえた授業づくり
 - 小中児童生徒の異学年交流の場をさらに積極的に取り入れる。
 - いじめ、不登校の的確な初期対応と互いを認め合う支持的学級風土の醸成 **重点3**
 - ・定期的な児童理解の会・臨機応変に開催するいじめ・不登校校内委員会
- 検証:アンケート調査で「学校が楽しい」という肯定的回答が90%以上

- 失敗の肯定面を大切に、自ら立ち直るための適切な言葉かけ
 - 相談者となつがる視点と方策を身に着けるSOS教育の実施 **重点3**
 - 体力アップ!校1プランやスポチャレを通しての体力向上と安全教育の適切な実施
- 検証:県体力調査のシャトルランで県平均を上回る

—指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働—

<学校マネジメント>

- 小中併設の利点の促進と課題解決
 - ・被災した校内施設の改修計画の協議や教室等の運用での小中の綿密な連絡調整 **重点4**
- 複式学級の円滑な運営
- 危機管理体制の充実
 - ・災害発生時の安全な避難
- 小中一貫教育学校開設を見据える意識の醸成
- 働き方改革の推進 **重点5**
 - ・時間外勤務時間1か月45時間以内

<人材育成>

- 時機に応じたOJTや研修の実施
- 面談や研修履歴の活用を生かした学びの見通し
- 富来中教職員のよさを吸収し、小中9年間の指導の連続性を意識
- 若手、中堅、ベテランの持ち味を生かした学び合いの促進
- 指導主事要請の活用 **重点1**
- 外部研修の校内への還元

<開かれた学校>

- 家庭・地域への情報発信
 - ・授業公開、各種たよりのデジタル配信、学校説明会等
- 地域の多様な年代・各種団体との交流
 - ・富来病院、老人会等と教育分野で連携
- 見守り隊との意見交換とその発信
- 外部評価の反映
- 保護者評価、学校評議員の評価

<教育相談・特別支援教育体制の充実> **重点3**

- 特別支援校内委員会の充実
 - ・児童理解と担任への支援
- 医療、療育機関との適切な連携
- 通級指導の充実
 - ・通級指導が必要な児童への指導の確保と柔軟な運用
- SCとの綿密な連携
- 必要に応じた関係機関等との連携
 - ・SSW、子育て支援課、児童相談所
- インクルーシブ教育の理解